



みやき町

2024.6月議会

No.67

ようこそ！議会へ

～議会だより～



キラリ☆ミ
みやきびと
高津知世さん

各庁舎、こすもす館のテレビで、
議会中継を行っています。インター
ネットでも視聴できます。



みやき町議会中継

検索

Contents ・主な内容・

6月定例会	2
一般質問、11人が町政を問う	8
街かどインタビュー	16
表紙写真紹介、編集後記ほか	18

繰越明許費

繰越計算書の報告

報告



※繰越明許費とは？

その年度の歳出予算のうち、諸々の事由により支出の完了しない見込みのものを、翌年度に繰り越して使用できるようにしたもので、町長は次の議会に報告しなければならないとされています。

総務費

9,776万5千円

確認

◆物価高騰対応重点支援臨時給付金事業

土木費

4,880万円

◆住民基本台帳システム改修事業

民生費

773万円

◆地域介護・福祉空間整備事業

衛生費

100万円

◆新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

農林水産業費

17万円

◆農業用施設・設備等被災者支援事業

7,000万円

◆農村地域防災減災事業

専決処分

税条例の一部改正の専決処分の承認を求めること

全員賛成

地方税法等の一部改正に伴う、4月1日からのみやき町税条例の一部改正

●個人の町民税に係るもの

定額減税に係る規程の新設
町民税1万円/1人
参考：所得税3万円/1人

●固定資産税に係るもの

職権による減免を可能とする規定の追加ほか

●特別土地保有税に係るもの

専決処分

国民健康保険税条例の一部改正の専決処分の承認を求めること

全員賛成

地方税法等の一部改正に伴う、4月1日からのみやき町国民健康保険税条例の一部改正

●国民健康保険税の限度額の引き上げ

●国民健康保険税の軽減措置の拡充

※専決処分とは？

町長が議会に代わって意思決定を行うこと。

緊急を要する案件で、議会を招集するいとまのない場合に限り許されます。

今回は、地方税法等の改正が令和6年3月30日に公布され、4月1日を施行日とする改正が行われた。議会を招集する時間的余裕がないとして法の規定により専決処分が行われました。

町長が専決処分をしたときは次の議会で報告し、承認を求めなければならないとされています。

■一部改正の比較表

区分		令和5年度	令和6年度
限度額	基礎課税分（医療費分）	650,000円	650,000円
	後期高齢者支援金分	220,000円	240,000円 (+2.0万円) ↑
	介護納付金分	170,000円	170,000円
軽減判定額	5割軽減（判定所得の加算額）	一人当たり 290,000円	295,000円 (+0.5万円)
	2割軽減（判定所得の加算額）	一人当たり 535,000円	545,000円 (+1.0万円) ↑

規約の変更

佐賀県後期高齢者医療広域連合規約の変更

全員賛成

「高齢者の医療の確保に関する法律」(昭和57年法律第80号)の一部改正に伴い、現行の被保険者証が令和6年12月2日以降廃止されることを受け、佐賀県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更が必要となった

【理由】

被保険者証の廃止後は、マイナ保険証によるオンライン資格確認が基本になることに伴い「資格確認書」及び「資格情報のお知らせ」を発行することになるが、現行の規約には「資格確認書」及び「資格情報のお知らせ」に関する事務の定めがないための改正。

条例改正

みやき町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

全員賛成

●マイナンバー制度に関する動向

1. マイナンバーの利用範囲の拡大
2. 利用及び情報連携に係る規定の見直し
3. 健康保険証の一体化
4. マイナンバーカードの普及・利用促進
5. 戸籍等の記載事項への氏名の「振り仮名」の追加
6. 公金受取口座の登録促進



マイナ保険証



◆マイナ保険証を使うメリット

- ①医療費を20円節約できる
- ②より良い医療を受けることができる
過去のお薬情報や健康診断の結果を見られるようになるため、身体の状態や他の病気を推測して治療に役立てることができます。
- ③手続きなしで高額医療の限度額を超える支払を免除できる

よくあるご質問

マイナンバーカードは安全なの？

マイナンバーカードのICチップには保険証情報や医療情報自体は入っていません。紛失・盗難の場合はいつでも一時利用停止ができますし、暗証番号は一定回数間違えると機能がロックされます。不正に情報を読みだそうとするとチップが壊れる仕組みもあります。



マイナンバーカードを健康保険証として利用するためにはどうしたらいいの？

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、ご利用登録が必要です。初めて医療機関を受診していただいても顔認証付きカードリーダーの画面で、そのまま初回の利用登録ができます。



どうやって受付するの？

マイナ受付は顔認証付きカードリーダーで行います。マイナンバーカードを読み取り口に置くと受付が始まりますので、画面の指示に沿って受付をしてください。



町有財産の取得

町有財産の取得について

賛成 13
反対 2

みやき町多目的人工芝グラウンド及び調整池整備用地を取得するために、議会の議決を求めるもの

●取得予定価格 1億2,678万3,200円



物品売買契約

消防車の更新
(北茂安分団第3部・第6部)

全員賛成

1. 契約の目的
現有車両は購入後20年が経過し、故障等が発生した場合の部品入手が困難となるため
2. 契約金額 1,931万4,740円(2台分)
3. 契約相手方 株式会社 筑邦トーハツ商会



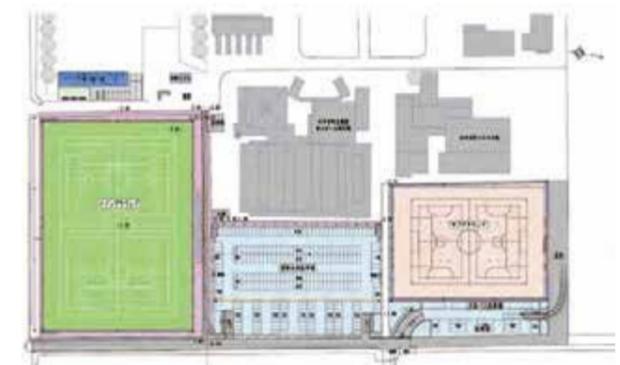
事業契約

みやき町多目的人工芝グラウンド及び調整池整備事業

賛成 12
反対 3

町民の健康増進を図るための人工芝グラウンドと周辺地域の水害被害軽減のための調整池駐車場を整備するもの

1. 契約の方法
企画競争入札による契約
2. 契約金額 8億1,015万円
3. 契約相手方 みやきスポーツパーク
パートナーズ 株式会社



多目的人工芝グラウンド整備図

補正予算

下水道事業会計補正予算

(第1号) 全員賛成

1,287万1千円

4月の人事異動による、退職者補充1名及び増員1名



選任

固定資産評価員の選任

全員同意

前任者より副町長退任に伴い辞表が提出された。

新たに元県庁職員 古川修一氏が副町長に就任されたことにより、固定資産評価員への選任を行った。

一般会計補正予算



全員賛成

追加額：歳入歳出それぞれ4億4,273万3千円を追加

補正後の総額：補正後の歳入歳出予算の総額それぞれ152億4,158万4千円

主な歳入

物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金 3億9,538万円

新型コロナウイルス
ワクチン接種助成金 3,735万円

主な歳出

物価高騰対応重点支援地方創生
臨時交付金事業に要する経費 3億6,476万円

三根西小学校空調施設整備に伴う
高圧受電設備増設工事設計業務委託料 200万円

みやき町ものづくり事業補助金
(令和7年度事業) 1億5,000万円
債務負担行為※

※債務負担行為とは？
将来にわたる債務（支払義務）を約束するための限度額を定めておくこと

政治資金パーティー裏金問題
の再発防止等を求める意見書

意見書



政治資金パーティーに関する収入の一部が政治資金収支報告書に記載されていなかったことや、議員側にキックバックし議員側も収支報告書に記載していないことが判明し、そのため、国民の間に政治に対する不信感が広がっています。

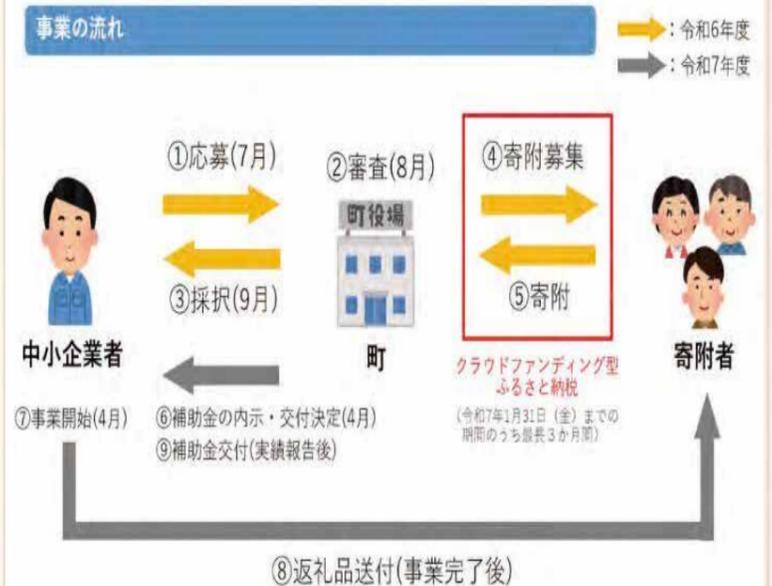
政治資金規正法は、政治資金の収支の公開等により政治活動が国民の不断の監視と批判の下に行われるようにし、政治活動の公明と公正を確保することにより民主政治の健全な発達に寄与することを目的としています。しかしながら、この法の趣旨から逸脱した政治資金の取扱いが指摘され、政治のあり方さえも問われている今回の事態は、地方議会としても看過できず、誠に遺憾と言わざるを得ません。

今回のような事態の再発防止と政治に対する国民の理解と信頼回復に誠心誠意取り組むよう、強く求め近隣町と同様、内閣総理大臣・両院議長等に意見書を提出しました。



※商工振興を目的として、中小企業者が実施する町内の技術・産品等を活用した新商品開発事業に、補助金を交付します。補助金の原資は、町がクラウドファンディング型ふるさと納税により寄附を募集します。

※クラウドファンディング型ふるさと納税とは、不特定多数の人がインターネットを介して、事業提案者に対して資金の提供を行うことによって、町に対してふるさと納税を行う仕組み。



各議員の質問内容にあわせて『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。

QRコードからは録画映像をご覧いただけますので是非ご利用ください。

一 般 質 問

町政を問う!!

一般質問とは、議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。
1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。
令和6年6月定例会では11人が行いました。



一般質問

一般質問

QRコードから一般質問の録画映像をご覧いただけます

QRコードから一般質問の録画映像をご覧いただけます

皆さんの関心のあるテーマはどの項目ですか？



P16~17	P14~15	P12~13	P10~11	P8~9
町有財産管理	治水対策 定住促進住宅 水害対策	アライグマ被害対策 難聴者サポート	みやき町の未来予想図 豆津橋4車線化	空き家対策 居住支援

掲載内容は、質問者本人が要約し広報編集委員会が校正したものです。会議録はこちらから閲覧できます。
(準備ができた次第掲載します)
(掲載は登壇順)

このほか、「佐賀東部町長会4町の目標など」を質問しました。



まちづくり課長
空き家の相談で売買等を希望される方に対し、町は空き家バンク以外の直接的な関与はできないので協議会を紹介し、空き家の査定や売買等に関する相談を受けている。

議員
協議会は空き家や終活の相談も受けることができ、町民の皆さんに活用していただきたい。協議会への相談はどのようなものがあるか。

行っている。また、終活セミナーなども開催し、広報やチラシ配布により周知している。

まちづくり課長
みやき町居住支援協議会は、賃貸住宅供給促進法（住宅セーフティネット法）に基づき令和5年3月に設立された団体で、みやき町を含む、不動産、生活支援団体、福祉団体など13団体で構成され、国の補助金で運営している。これまで空き家や土地など38件の相談を受け、空き家や土地の処分など住宅にお困りの方にワンストップで解決できるよう支援を

議員
町村合併十九年が経過した今回第三次総合計画が出された。これまでの行政を検証して改めて次のプランを着実に実行するべきだ。その為に土地の有効活用は重要であり、この協議会は町の不動産屋として住民に活用されねばならないがあまり知られていないようだ。

問 居住支援協議会の活動と定住

答 空き家や土地の相談など住宅にお困りの方の支援





すえつぐ 末次 議員



問 空き家減のために、体制づくりが必要だ

答 今後の活用を相談できるような環境を整える

議員 本町は空き家対策において近隣自治体と比較しても先進的だが、充分ではない。今後はどのような取り組みを実施するのか。

まちづくり課長 空き家を放置することによるリスク、相続や補助金を知らせるパンフレットを作成している。

議員 区長や民生委員、相談に来た方に配布する。空き家を減らすために、空き家になる前の対応ができる体制づくりを要望する。

まちづくり課長 空き家になる前の居住中の段階から周知・啓発し、今後の活用できるような環境を整え、相談窓口の設置を実施する。



町内空き家の様子

将来を見据えた町財政運営

議員 3町合併後20年の町財政運営を執行部はどう評価しているのか。

財政課長 合併の所期の目的であった町財政基盤の強化には至っていない。

議員 将来を見据え、現在の肥大した予算を減らすには、町民の理解が必要だ。理解を得るために適切な情報公開を求める。

財政課長 財政状況、合併特例債、ふるさと寄附金基金の用途などを理解していただくための情報公開に努める。



ながせ のぶひろ 長瀬 宣宏 議員



問 みやき町の未来予想図は

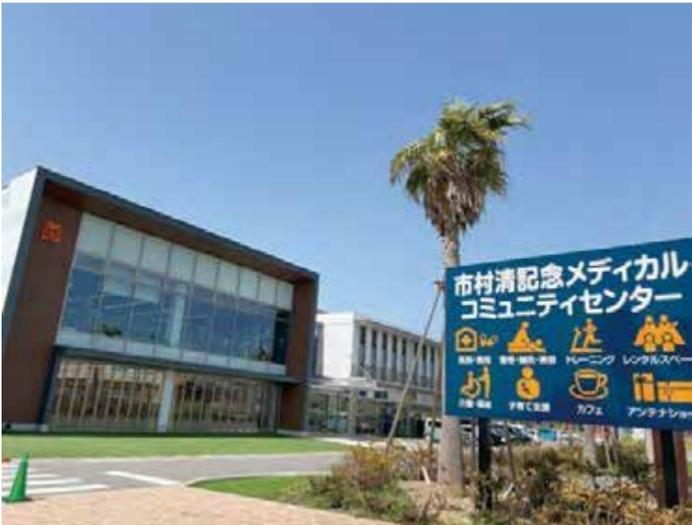
答 魅力ある街の実現を目指す

議員 未来予想図の実現するための方策は。

総務課長 第三次みやき町総合計画にまちの魅力を高め、新たな魅力を創出し、未来に躍進する「共感」「協働」を基本理念と7つの基本目標について基本構想を実現するために、費用対効果を追及、重視する。

議員 町の大きなビジョンをお伺いします。

町長 政治家としてやるべきことは2つです。夢を語って実行する。目の前にある課題から逃げない。道半ばであるため、次期町長選に立候補します。



市村清記念メディカルコミュニティセンター

議員 メディカルコミュニティセンターの運営は。

町長 テナントの経営状況にも注視検討し、安定したセンター運営を図る。

議員 筑邦銀行の契約状態は。

メディカルコミュニティ推進課長 土地の貸付料になります。建物は筑邦銀行側で負担です。貸付料は年間119万5,600円です。



そのだ くにひろ 園田 邦広 議員



問 豆津橋の4車線化実現に向けて

答 議員の皆様と協働して石にしがみついてもやる

議員 この項については、過去3回にわたり質問し地元の熱意を伝えるべきだった。町長はその都度協議会を設置し要望活動ができる体制を整えると答弁された。今回、町長始め議会代表・関係地区区長及び、宮原県議同行のもと5月23日に東部土木事務所において要望活動を行うことが出来た。

出席した全員がそれぞれの立場でこの4車線化の必要性について要望が出された。

協議会として最初の要望活動であったが今後どのような行動をとるのか。

町長 執行部は事務局であり、要望を重ね、協議を行い実現可能なところすり合わせを繰り返し行う。しかし執行部でやれないこともあり

りますので議員の皆さんも政治活動として久留米市の議員さんには一般質問でも取り上げて貰うようお願いをしたい。又、政党を通じた要望活動もお願いして頂きたい。

議員 令和5年9月の一般質問で町内の道路構想計画があり委員会ですっきり吟味して頂きたいと答弁された。現在まで説明があっていないがなぜか。

町長 7月の常任委員会、それから直近の全員協議会において説明する。

町道新設・板部中津隈線の完成は

議員 総延長360mの内、残り100mがまだ未完成である。当初の計画では令和3年3月の完成予定であったが、いつ完成するのか。

建設課長 用地買収が難航していたが令和5年11月に買収が完了した。本来なら令和6年度に予算計上すべきであったが、他の事業との兼ね合いもあり令和6年度は予算計上は見送った。令和7年度で完成できるように全力で取り組むたい。



むた ひでふみ 議員



問 メディカルコミュニティセンター周辺道路の整備は

答 九州電力等の関係機関と電柱移転の協議を進める

議員 メディカルコミュニティセンター周辺道路の整備について、認定ごも園の送迎用道路としての町道東石貝く市原線からのアプローチを含め再検討が必要な状況という事であったが、周辺道路の整備は。

建設課長

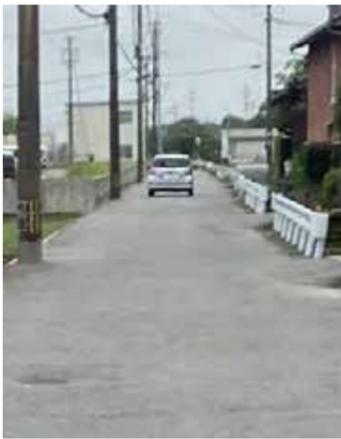
現時点で進捗していない状況で、当センターと地域住民の道路事情を含め、既存の道路は何かしら改善する必要性は認識している。まずは九州電力等の関係機関と電柱移転に必要な協議を進めたい。

議員

市原運動広場の代替地計画の進捗状況は。

メディカルコミュニティ推進課長

多目的広場の遊水池の機能を持たせたかたちでメディカルコミュニティセンター北側2筆の用地を相談しているが、同意を得るまでには至っていない。今後も交渉を継続していく一方で、現方針に対するニーズについて調査を行いたい。



今だ未整備のメディカルコミュニティセンター周辺

通学支援バスの利用状況について

議員

4月から吉野ケ里公園駅線を廃止し、中原庁舎線のみ運行になり利用者からの声は。

まちづくり課長

現在、利用者から通学支援バスの運行に関する意見や要望などあつていないが、十月以降を目的に通学支援バスの今後について利用者アンケートを実施したいと考えている。

議員

無償の通学支援バス利用者以外の方へ支援は。

まちづくり課長

現在は無償化であるが、公平性の観点から今後は有償化していくことで、安全性・継続性を備えた通学支援手段の確保に努めていきたい。



みのの さとみ 議員



問 電話リレーサービスの周知は

答 H P や広報誌等を活用する

議員 現時点で難聴者のサポートとして本町の取り組みを伺う。

住民環境課長

ゆつくり、話すことや、筆談も利用し、手が可能な職員が必要に応じ対応している。

議員

手話ができる職員がみやき庁舎にいらっしゃると言われたが、手話通訳を希望する職員の養成・研修の実施は考えているか。難聴者のサポートとして窓口で軟骨伝導イヤホンの導入を提案する。

子育て福祉課長

手話の研修は行なっていないが、D X を活用した取組ができないか協議する。軟骨伝導イヤホンを高齢者の来庁者が多い担当窓口の導入を提案する。

試験的に設置し、全体的な導入について考えたい。

議員

難聴者のサポートとして「電話リレーサービス」がある。この事業の周知について伺う。

子育て福祉課長

普及、浸透するためには、情報発信が必要である。町のホームページや広報誌等を活用し事業に関する協力や理解を深めるための周知に取り組む。



総務省HPより

災害時トイレトレーラーの導入について

議員

気象防災アドバイザーの活用と災害時に困るのはトイレ。トイレトレーラーの導入は。

防災安全課長

アドバイザー活用は、県近隣市町を参考に検討。トイレトレーラーはどのような場面で有効か調査する。



ますだ きよし 議員



問 増え続けるアライグマ被害対策・取り組みは

答 捕獲器の貸し出し周知したい

議員 アライグマ被害が激増か。屋根裏等に住みつき個体数を増やし続けている。天敵がいなため今後激増が予測される。夜行性なのに昼間の目撃が目立つ。農作物を荒らし、何でも食し、人に危害を加える。住民では対応できない。「業者依頼では処分費用を含め10万円以上はかかる」「捕獲しても処分できず、やむを得ず逃がした」など苦悩の声がある。対応を伺いたい。

農林課長

アライグマは鳥獣保護法の対象であり勝手に許可なく駆除できない。農林課では農作物被害対策として自己所有地に限り捕獲の許可とあわせて箱わなの貸し出しを行っている。民間事業者の利益損失を考えると町が駆除を行つことは考えていない。今後、住民環境課(中原庁舎)とも対応を協議していきたい。

議員

お隣の町は、町民が駆除できないから、集落支援員(賃金・特別交付税措置)制度を活用し、支援員(町職員)を雇用・育成している。地域住民と協力しながら捕獲・処分を行っている。毎年約100頭を処分し個体数を抑えてきている。被害はなくなつていないと聞く。このような総務省の制度を検討すべきではないか。

農林課長

現在、農作物被害対策として猟友会でも駆除をお願いしている。今後は、生活環境対策として、住民環境課(中原庁舎)でも、農林課(二根庁舎)同様に捕獲わなの貸し出しが出来るよう対応し周知していきたい。



農林水産省HPより

酷暑へ避難対策について

議員

昨年を超える酷暑が予想。電気代も上がり熱中症多発が心配される。公共施設の対応、一定期間地区公民館等で過ごせるよう電気代補助について検討できないか伺う。

住民環境課長

特別警戒アラート対策として法律にもとづくクーリングシエルトアを町内6か所に指定。地区公民館の使用は、防犯上の問題等があり現状の把握を進めたい。



たけだ みつくに
武田 光邦 議員



問 流域治水調査の結果と今後について

答 情報共有と、実現性のある対策案の検討

議員 水害対策として取り組める案は何を考えているか。

防災安全課長

水害も含め災害全般に向け出来る部分は準備し、長期的なハード事業案件は継続して協議を行い、早急に取り組める訓練や啓発事業として、町民参加による防災訓練の実施、地区や団体への出前講座、職員向けの研修などの実施を予定している。

議員 スピード感ある水害対策があればお尋ねしたい。

町長

調査段階であるが排水ポンプ車の導入について災害プロジェクトチームの中で指示をした。

ふるさと納税の返礼品業務について

議員

寄附金を増やすための魅力ある地場産品の開発について具体的な考え方は。

情報未来課長

寄附金が前年度より約7億3千万円の増となり、現在の取り組みが大きな支持を得ていることから、この方向性を継続する。

産業支援課長

町内中小企業者の商工振興を図る目的で、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用したもののづくり事業補助金の創設を提案するもので、開発された新製品は返礼品として取り扱われる。

町長

公平、公正を念頭に置き、よりクリーンに、そして誠実に、その上で寄附者から共感を得たいただいた、内部改革のためものである。



返礼品を販売しているメ
ディカルコミュニティセ
ンター内MIYAKIYA

このほか、「健診の血管年齢測定について」を質問しました。



おおいし やすひろ
大石 安弘 議員



問 定住促進住宅の入居者確保を

答 大規模改修を行い、入居率向上に努める

議員

3町合併後の平成20年に、人口問題研究所により、2035年みやき町の人口は2万人を割り込むと公表された。町ではいち早く、まちづくり課を設置し、定住対策に取り組み、PFI住宅として、尊館、トマト館、オリーブ館、ひまわり館、計152戸、戸建て31戸を建設された。

県内の人口が減少する中であって、みやき町の人口減少には歯止めがかり活気を感じている。ところが、近年PFI住宅への入居率が低下していると聞くと、町負担が生じない入居率は何%なのか。

建設課長

PFI定住促進住宅の損益分岐点の入居率は建物毎に違って、集合住宅で86%から78%、

戸建て住宅で87%から83%となります。

入居率の向上対策として、大規模改修を行ったり、指定管理者による空室を使った見学会やチラシ配布を行っている。今後も、指定管理者と入居率向上対策を協議したい。

ランドシニアについて

議員

江見線の存続が厳しい状況にある。6月8日の佐賀新聞への掲載で、西鉄バス佐賀の社長は、乗務員不足でダイヤを維持できないと強調。補助金をいただいても走れないとコメントされている。私としては、新たな移動サービスとして、行政が中心となって住民の足の確保が喫緊の課題であると考えるがいかがか。

まちづくり課長

現状としては、久留米市方面への利用者が多く、通勤・通学、病院への足として利用されている。今年3月制度化された日本版ライドシェアの事業主体はタクシー事業者となっている。先進事例等を含む新たな公共交通の在り方について検討する。

議員

町内移動、町外への通勤通学、社会的弱者の移動を網羅する仕組みを考え実施していただきたい。



西鉄バス江見線
本分バス停



おかの ひろあき
岡 広明 議員



問 内水氾濫を防ぐには筑後川の浚渫が先決

答 筑後川河川事務所にしっかりと要望する

議員

梅雨に入り南部地域は、水害等発生する。筑後川右岸（佐賀県）左岸（久留米市）は数十年前は砂揚げがされていた。砂利が見え歩いて渡れるぐらい堆積し多くの水量をポンプ排出ができないから内水氾濫が起きやすいので浚渫すべきだ。

建設課長

みやきゴルフクラブ辺りから筑後川を眺めると川幅の半分以上で川床が見えている。川床が高くなれば水位も高くなる。ドローンの空撮映像を見せ浚渫を要望した。

議員

遊水地、調整池による流水対策は。

防災安全課長

河川沿いの耕作放棄地を活用した調整池や

ため池を活用した調整池の整備等提案がある。

議員

水害から地域を守るための施設、佐賀導水路の通瀬川ポンプ場、切通川ポンプ場は稼働しているのか。

建設課長

洪水時に導水管を通して筑後川へ排水を行い、浸水区域の大幅な縮減に寄与している。

JR中原駅を核とした町づくり

議員

駅のバリアフリー化、通学路（路線内）の町道拡幅、構想委員会の立ち上げを早急に着手すべきであるが。

まちづくり課長

JR事業部と協議し非常に重要であること理解され、前向きな御意見をいただいた。

町長

バリアフリー化は絶対に地域の課題であり、今全くの素案でJRと協議がスタートした。



弱者泣かせの跨線橋

このほか、「ため池の浚渫及び老朽化対策」を質問しました。



天神会所有の未開発土地

議員
社会医療法人天神会が所有している土地は開発されず、草木に覆われている土地もある。当該地内に新設した町道整備に要した費用の50%を社会医療法人天神会が負担されているが、ほぼ社会医療法人天神会の所有地となっている。議会、町民を侮辱していないか。

町長
当該地の開発は、所有者である社会医療法人天神会に委ねられている。また、町道整備に伴う負担割合は、覚書に基づき50%負担となっている。

議員
当該地は、石貝地区定住促進住宅用地先行取得事業として債務負担行為を設定し、三養基西部土地開発公社が稲佐山観光ホテルから先行取得した土地である。先行取得した土地を町が買い戻さずに、三養基西部土地開発公社が社会医療法人天神会に売却している。町が全ての土地を買い戻した後に売却すべきであったと思うが、法令上問題ないのか。

町長
社会医療法人天神会と町の覚書に基づき、先行取得を依頼した土地の一部を売却している。先行取得事業として債務負担行為を設定している中で、事務手続上、不手際があったのではないかと認識している。

問
先行取得した土地は町が取得して売却すべきでは

答
債務負担行為設定の趣旨を遵守すべきであった



みやはら ひろのり 議員
宮原 宏典



街かど



インタビュー

6月15日(土)本分区ワイワイ・ガヤガヤ楽しい健康ウォーキングに行ってきました。



このコーナーは町民のみなさんの生の声で作るページです

広報委員が「街」に出てインタビューしてきました!



Q みやき町のいいところは?
♥自然が豊かで四季の草花が美しく綺麗
♥多種多様な野鳥が生息し賑やかである

Q みやき町に望むところは?
☺国道264号の路線バスの継続
☺地域の交通手段確保(公共交通)
☺若い世代が地元に戻って来られるようなUターン事業の推進
☺優良企業の誘致



街かど



インタビュー

6月11日(火)西寒水地区公民館にこここサロンに行ってきました。

このコーナーは町民のみなさんの生の声で作るページです

広報委員が「街」に出てインタビューしてきました!



Q みやき町のいいところは?
♥自然が豊かで空気がきれい
♥子育て支援が充実している
♥交通の便が良い

4名のサロンの方

平野	平野	島崎	西川
和子さん	妙子さん	和代さん	節子さん

Q みやき町に望むところは?
☺婚活を積極的にして欲しい
☺高齢者に対し支援が欲しい

表紙の写真

キラリ☆ミ

みやきびと



みやき町で「キラリ☆ミ」と光る活動をしている方にスポットを当てて紹介していきます。

☆どんな活動をされていますか？

以前から町内で子育て支援の活動をしていましたが、今年に入り、原古賀



高津 知世さん

公民南分館にて「こどものいばしょ」という子どもの居場所づくりを月数回にわたり行っています。これは家でも学校でもない、勉強してもいい、遊んでもいい、ぼーつとしてもいい、子ども自身で自由にやりたいことを考え「ありのまま」自分らしくいられる場所です。子ども達がみんな分け隔てなく「ここにいていいんだ。」と思ってもらえる場所をここ原古賀をスタート地点として、将来はみやき町の各地に同様な居場所づくりが出来たらいいなと思っています。また、現在、児童福祉、障害者福祉等の勉学に励んでいます。将来はもっと活動の場を広げることが目標です。

次回定例会（9月） 午前9時30分開会

会期予定

9月2日（月）～24日（火）

一般質問

9月17日（火）、18日（水）、19日（木）



※この会期日程等は予定であり、変更となる場合があります。
最新の日程は、みやき町ホームページまたは議会事務局（94-5728）でご確認ください。

編集後記

今年も梅雨時期に

入りました。



水害に見舞われないうことを切に願いますが、もしもの事を想定した事前の準備と、避難の仕方をご確認いただき、人命第一を心掛けて下さい。

広報編集委員会では、誌面の文字をできる限り少なくし、議案や一般質問も行政用語ではなく分かりやすい言葉を使ったり、写真、イラストを入れて、より見やすく、毎号ベストを尽くしてお届けしております。

精一杯、全力で議会だより作り
に励んでおりますので、隅々まで
ご覧下さい!!
(末)

◎広報編集委員会

委員長	西村健一郎
副委員長	末次 優
委員	益田 清
委員	牟田 秀文
委員	大石 安弘
委員	目野さとみ